

カテーテルアブレーションを受けられる患者様へ

年 月 日

患者用クリニカルパス

本人・家族

ID:@PATIENTID 患者氏名:@PATIENTNAME		担当医:	担当看護師:		
月日	/	/	/	/	/
経過	入院日	カテーテル前	カテーテル後	翌日	翌々日
達成目標	◇検査治療に同意している ◇検査治療の準備ができる		◇出血、腰痛、不整脈などの合併症がない ◇穿刺部位の安静が保てる	◇重度の合併症がなく、目標部位の治療が完了する	
処置	検査部位の毛剃りをします		首とソケイの圧迫は翌日までついています。 3時間経ったらソケイの重りを外します。	朝、回診があります そこで圧迫をとります。	
薬剤 (点滴/内服)	内服の内容を確認します 当日中止になる薬がある場合があります。 確認後お伝えします。	出棟前に点滴を始めます。 糖尿病薬は当日のみ中止 利尿剤を飲んでいる場合は 治療後に飲みます。	点滴は翌日まで続きます。	朝の回診後に点滴も終了できます。 内服が追加される場合があります	
検査	必要時、心電図の検査があります 心電図モニターをつけます。	貴方の開始時間は (:)ごろです ※緊急治療などで予定より 遅れる場合があります	カテーテル後、心電図モニターをつけます 直後から1時間おきに3回、夕方、夜検温をします	採血・心電図の検査があります。	心電図モニターは 退院当日に 外します
活動	制限はありません		治療後から翌朝までベッド上となります		
安静度	準備物 名前を記入してください。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-right: 10px;"> 入院セットを使用される方 必要時、T字帯を準備してください。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 入院セットを使用しない方 バスタオル1枚 必要時T字帯、和式の寝巻き 薬のみを準備してください。 </div>		6時間安静、その後寝返り・ギャッチUP可 ※ただし、出血などがある場合は6時間を過ぎても 起き上がれないこともあります。	朝の回診後より歩行可 ソケイ部に負担をかけないようにしてください	
食事	治療食 水分の制限はありません	午前開始 朝欠食 午後開始 朝軽食、昼欠食	2時間後食事ができます ソケイからの検査・治療の方は寝たまま食べてください		
清潔	入浴は毛剃りの後 になります			本日はシャワー、明日から入浴ができます。	
排泄		おしっこの管を入れます	安静中はベッド上排泄になります	回診後、おしっこの管をぬきます	
在宅復帰支援計画 総合的な機能評価	入院、検査・治療の オリエンテーションをします		検査・治療中は家族の方に待機していただきます 主治医から結果の説明があります		

※病名、入院期間等は現時点で考えられるものであり、治療・検査の過程で変わる場合があります